

本校の体力・運動能力、運動習慣等向上の取組についての評価

糸島市立南風小学校

(1) 効果があった取組

- 体力アップシートの活用率を下学年90%以上、上学年50%以上にするために、目標を達成した子どもを賞賛するシステムをつくった（賞状の配付と掲示板の活用）。
- 「スポコン広場」チャレンジランキングゾーンへの更新記録の登録を学期1回以上することを目標値とし、更新記録の状況を学校全体に広めるための掲示板を工夫した。
- 体力向上一校一取組を「全校長縄チャレンジ（長縄跳びの記録更新に挑戦）」とし、年間を通して学校全体で共有する場を設定した（ブロック別記録、学年別で記録に挑戦する時間の設定）。
- 県の体力向上研修会に参加した教員と体育主任を中心に、一校一取組である全校長縄チャレンジやボール運動に関する校内体力向上研修会を実施した。

(2) 改善を図る点

○ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から

5年男子、女子ともに8種目中7種目で全国平均を上回っており、子どもたちの体力は概ね良好な状況である。特に、「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」の数値が高く、柔軟性や敏捷性、瞬発力が向上していることがわかる。

しかし「上体起こし」については課題があり、今後も取組を進めなければならないと考える。

○ 組織的な取組の推進状況から

チャレンジランキングや一校一取組「全校長縄チャレンジ（長縄の記録更新に挑戦）」等、教職員の意識を高めようとしてきたが、各学級の取組状況にやや差がある。

(3) 今後の体力・運動能力、運動習慣等向上に対する取組

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をもとに体力向上プランの見直しを図る。
- 来年度の年間指導計画の作成にあたって、次の点から体育科学習の内容の軽重を図る。
 - ・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から見えてきた運動能力に関する課題をもとに重点単元を設定する。
 - ・ 一校一取組運動の取組を定期的に位置づける（ブロック別のチャレンジタイムや記録会）。
 - ・ 朝の活動の見直しを図る（毎週火・木曜日の朝タイムを体力づくりの時間に設定）。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をもとに校内体力向上研修会の内容の改善を図る。